

新教育ビジョン(草案)に出されたご意見と修正内容等について

資料42

該当箇所				委員意見概要		修正内容・対応方針
No.	章	項目	内容	修正案	提案理由	
1	策定について	—	その結果…の基礎を築くことができました。	エビデンスとなる事例を脚注につける	このままだと、行政の自画自賛ともとられかねない表現だと誤解されないか心配なため。	・より適切な表現に修正。
2	策定について	—	教育シンポジウムにおいては	教育シンポジウムの結果を掲載しているホームページの個所を脚注につける	このままだと、行政の自画自賛ともとられかねない表現だと誤解されないか心配なため、根拠を示す	・冊子公表時の参考とする。
3	策定について	(2)教育を取り巻く環境の変化	…顕在化しています。	…顕在化しています。国連「児童の権利に関する条約」で保障されている子どもの権利が侵害されている状況の顕在化ともいえます。	教育ビジョン策定を契機に、教員はじめ区民に「児童の権利条約」を想起し、学びなおす機会を提供したい	・条約については、「策定の背景・考え方」に人権として盛り込んでいく。
4	策定について	(3)策定にあたっての基本的な考え方	本文4～6行目の字体を強調する	とくに「これまでのような…描くのではなく」を太字あるいは何らかの強調をする。	今回のビジョン策定の肝となることだと思うので。	・冊子公表時の参考とする。
5	策定について	(3)策定にあたっての基本的な考え方	その結果…求められると判断しました	そこで…を前提に議論を進めました	言い方が硬くないか？少し軽い表現で	・より適切な表現に修正。
6	策定について	(3)策定にあたっての基本的な考え方	…なります。のあとに文章をつなげる	…なります。2017年告示の学習指導要領においては、「多様な他者と協働」することが示され、また「障害者の権利に関する条約にかかげられたインクルーシブ教育の構築を目指し、児童の自立と社会参加を一層推進していく」ことがすべての学校種において社会に開かれた教育課程として示されています。その社会では…とつなげる	児童、障害者2つの権利条約についてはビジョン策定の前提とすべきものだと考えます。併せて一般に(学校を含め)、この2つの条約の認知度が低いので、この機会にとくに教員には研修内容に加えてほしいと思います。	・条約については、「策定の背景・考え方」に人権として盛り込む。 ・研修については、取組の提案のためビジョン推進計画の策定時の参考とする。
7	策定について	(3)策定にあたっての基本的な考え方	区民一人ひとりがお互いのかかわりの中で「学び合い、教え合う」視点に基づき「共にし合う」関係をつくり、…	区民一人ひとりがお互いのかかわりの中で「学び合い、思いを通わせる」視点に基づき「共に育つ」関係をつくり、…	・「教え合う」という少し強い表現を「思いを通わせる」という優しく双方向性を感じさせる表現に改める。 ・「共にし合う」という表現が分かりにくいので。	・よりわかりやすい表現に修正。

No.	該当箇所			委員意見概要		修正内容・対応方針
	章	項目	内容	修正案	提案理由	
8	策定について	(3)策定にあたっての基本的な考え方	…そのための「学び合い教え合うための視点」を掲げるとともに、それを支える「教育行政の取組の方向性」を示し、区民一人ひとりが「共にし合う」ことを…	…そのための「学び合い思いを通わせるための視点」を掲げるとともに、それを支える「教育行政の取組の方向性」を示し、区民一人ひとりが「共に育つ」ことを…	・「教え合う」という少し強い表現を「思いを通わせる」という優しく双方向性を感じさせる表現に改める。 ・「共にし合う」という表現が分かりにくいので。	・よりわかりやすい表現に修正。
9	I 私たちが大切にしたい教育	—	「共にし合う教育」	もう少し、しっくりする語がないか？	この語は、目立たせるための表現の工夫かと思うのですが、日本語的にしっくりこないように思います。	・よりわかりやすい表現に修正。
10	I 私たちが大切にしたい教育	—	「共にし合う教育」	「共育」	・「共にし合う教育」は不自然表現である。 ・「共育」デジタル大辞泉より 《「ともいく」とも》親・教師・学校など教育権を持つ主体だけでなく、多様な立場や領域の人や組織が連携して教育を担うこと、あるいは教育・養育・指導を行う側と受ける側がともに学び成長すること、などを意味する造語。新しいビジョンのコンセプトを表した造語。	・よりわかりやすい表現に修正。
11	I 私たちが大切にしたい教育	—	私からはじまる夢と希望が共鳴し	一人ひとりからはじまる夢や希望が共鳴し、	私の夢と希望が共鳴するということではなく、一人ひとりの夢や希望が共鳴しあうということだと思ったので、“私”より“一人ひとり”、“そして”と“ではなく”や”のほうがいいと思いました。	・より適切な表現に修正。
12	II 一人ひとりが教育の当事者となるための視点	—	II 一人ひとりが教育の当事者となるための視点	「し合う教育」のための視点 のほうが、論点が一貫するのではないか	キーワードをはっきり提示するとよいと思った。ここで「し合う教育」という言葉でしっくりするのか、わかりやすいのかが問題になると思いました。「し合う教育」とは「学び合い教え合う教育」と同じことなのでしょうか？	・より適切な表現に修正。
13	II 一人ひとりが教育の当事者となるための視点	—	II 一人ひとりが教育の当事者となるための視点	II 学び合い思いを通わせるための視点	・「教え合う」という少し強い表現を「思いを通わせる」という優しく双方向性を感じさせる表現に改める。(2(3)とそろえる)	・より適切な表現に修正。

No.	該当箇所			委員意見概要		修正内容・対応方針
	章	項目	内容	修正案	提案理由	
14	Ⅱ 一人ひとりが教育の当事者となるための視点	1.子どもの思いを尊重する	・・・大切です。の後に続ける	・・・大切です。こうした環境づくりは、子どもの権利を保障することにつながると言えます。	意見表明権の根幹に触れるところだと思うので、強調してみました。	・権利については、「策定の背景・考え方」に人権として盛り込む。
15	Ⅱ 一人ひとりが教育の当事者となるための視点	1.子どもの思いを尊重する	・・・成長を地域みんな	・・・成長を地域のみんな	原文の言い方も一般的であればこだわりません。	・表現修正なし。
16	Ⅱ 一人ひとりが教育の当事者となるための視点	2.ちがいを受け入れる	連鎖により	連鎖が	どちらでもいいかもしれませんが、主語を強調しました	・より適切な表現に修正する。
17	Ⅱ 一人ひとりが教育の当事者となるための視点	3.対話を大切にする	3. 対話を大切にする の文章	対話の中味が、他者との対話に偏っているように思えました。上手い表現が思い浮かびませんが、「対話」が狭い意味になっているように思えました。	「主体的対話的で深い学び」の対話には自己との対話も含まれると思います。コーチングにおいても、究極はセルフコーチングといわれます。目の前の他者とだけでない対話について、触れておく必要はありませんか？	・他者とのかかわり合いを中心としているため、表現修正なし。
18	Ⅱ 一人ひとりが教育の当事者となるための視点	3.対話を大切にする	本文の後に改行して加える	これからの正解のない社会で生き抜くためには、教室では正解を教える先生を超え、ひとり一人の意見をディスカッションしながら合意形成を促進する「ファシリテーター(促進する人)」が求められます。学校で、職場で、地域社会で、だれもがファシリテーターとして活躍するようになるでしょう。	ひとり一人がファシリテーター(職業ではなく、役割を指す)になれるよう、学校教育や社会教育でのプログラムを行政がバックアップして準備することが求められると思う。このことは、実行計画で取り上げていただくことでもかまいません。	・取組の提案のため、ビジョン推進計画の策定時の参考とする。
19	Ⅱ 一人ひとりが教育の当事者となるための視点	4.社会をつくる当事者として考える	「共にし合うまち」へ	「共に生活し合うまち」へ	まちという名詞は「共にし合う」にはつながりにくいと思いました。	・よりわかりやすい表現に修正。
20	Ⅲ 教育行政の取組の方向性	—	・・・よりよい施策実現・・・	・・・より適切な施策実現・・・	「よい」はできるだけ使わない方向でいきませんか？	・より適切な表現に修正。

No.	該当箇所			委員意見概要		修正内容・対応方針
	章	項目	内容	修正案	提案理由	
21	その他 (全体を通して)	—	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・冒頭の「教育ビジョン2022の策定について」から「Ⅲ 教育行政の取組の方向性」まで一貫して、これからの杉並の教育がどのような方向性で進み、何を目指しているのかをととも理解しやすい内容になっていると感じた。 ・子どもたちのアンケートや、自己肯定感にも触れて頂いていることや、希望・期待感・夢といった前向きな表現が盛り込まれていることで好感度も高く、学びのための協働をあおぐ上でも良い指針になる内容である。 	—

○議論が必要なもの

No.	該当箇所			委員意見概要		修正内容・対応方針
	章	項目	内容	修正案	提案理由	
22	I 私たちが大切にしたい教育	フレーズ	案①～③について	私の意見は③です	学ぶこと(学習権)は人が豊かになり、幸せになることにつながる権利であると思います。「学ぶこと」と「しあわせ」を連結したいと考えました。そして「～あう」という語を入れて、「みんなで」を表現したいと考えました。	
23	I 私たちが大切にしたい教育	フレーズ	みんなのしあわせを創る杉並の教育～学び合い、思いおくり合い、夢つむぎ出す～	みんなのしあわせを創る杉並の共育～学び合い、思い通わせ、夢つむぎ出す～	<ul style="list-style-type: none"> ・「共育」デジタル大辞泉より《「ともいく」とも》親・教師・学校など教育権を持つ主体だけでなく、多様な立場や領域の人や組織が連携して教育を担うこと、あるいは教育・養育・指導を行う側と受ける側がともに学び成長すること、などを意味する造語。新しいビジョンのコンセプトを表した造語。 ・「思いおくり合い」8音で語呂が悪いので、7音の一般的な表現でわかりやすくした。 	
24	I 私たちが大切にしたい教育	フレーズ	案①～③について	3つの中からしいて選ぶとするなら、③の1行目だけ。 ～思いおくり合い、夢つむぎ出す～を削除する。	<ul style="list-style-type: none"> ・3案ともしっくりこない。 特に、「思いおくり合い」「夢つむぎ出す」という言葉は感情的なイメージだけが先行していて、陳腐な感じがする。 ・教育ビジョンは子どもたちも目にするため、一読して意味のわからないキャッチフレーズは使うべきではない。 ・思い「を」おくり合う、夢「を」つむぎ出すという意味だと思うが、「を」を省略することが文法的に美しくない。特に「思いおくり合い」は、「思い」と「おくり合い」が並列の動詞のようにも読めてしまう。 ・この言葉を下の文章の中で説明するぐらいなら、キャッチフレーズに入れないほうがいい。 	
25	I 私たちが大切にしたい教育	◇学び合い、信頼をつくり、共に生きる	…教え合うためには、お互いに…	お互いに安心して安全な環境のもとで信頼できる関係性…(太字部分を加える)	安心・安全は当たり前であってほしいのに、案外学校でも人間関係ではおろそかなっているように思います。注意喚起したくあえて入れました。	

No.	該当箇所			委員意見概要		修正内容・対応方針
	章	項目	内容	修正案	提案理由	
26	I 私たちが大切にしたい教育	◇ちがいを認め合い、自分らしく生きる	自分らしくよりよく生きていこう…	自分らしく生きていこう…	「よりよい」という価値観を強制する(他人から言われる)から脱却しないと多様性を認める社会にはなりづらいと考えます。	
27	I 私たちが大切にしたい教育	◇誰もが社会のつくり手になる	よりよい社会	「生きやすい社会」ではどうか？	少し具体的な言葉にした	
28	II 一人ひとりが教育の当事者となるための視点	4.社会をつくる当事者として考える	よりよい地域や…	より暮らしやすい地域や…	「よい」はできるだけ使わない方向でいきませんか？	
29	II 一人ひとりが教育の当事者となるための視点	5.学びの成果を分かち合う	「学びのプラットフォーム」に変えていく…	表現自体は了解。具体的に何をどう変えると「学びのプラットフォーム」になるのか、脚注をつけるなどして、具体的に述べるとよいのではないか	学びのプラットフォームについては、どんなイメージなのか、社会教育担当からの説明も含め、審議会で議論してよい内容かな、と思っています。	

○参考

No.	該当箇所			教育振興基本計画調整会議委員意見概要		修正内容・対応方針
	章	項目	内容	修正案	提案理由	
参1	策定の背景・趣旨	(3)策定の趣旨	加えて、これからの社会は、～	その基盤は、現在言われているような多様性(ダイバーシティ)と包摂性(インクルージョン)を含むものであり、今後、ますますその重要性は増していくと思われま。その社会では～	「加えて」ではなく、もともと含まれていたものである。	
参2	II 学び合い 教え合うための視点	2.ちがいを認める	2.ちがいを認める		“ちがい”という文言が、なぜひらがなのか？	